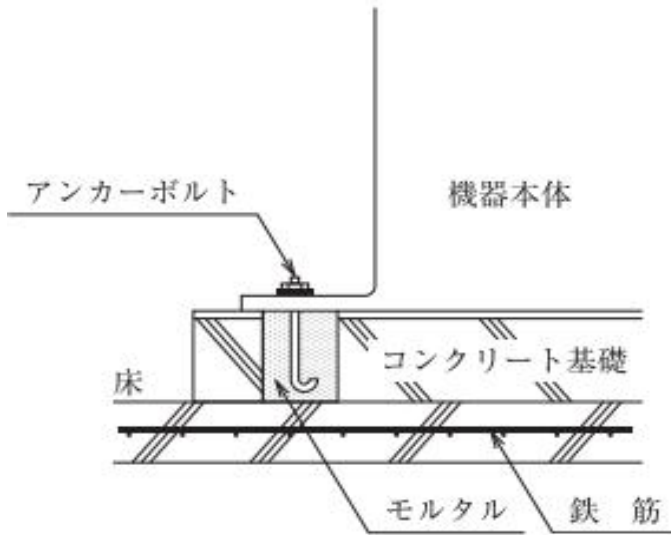


平成28年1級管工事 実地試験(学科記述問題)

【問題1】 次の設問及び設問_x0004_の答えを解答欄に記述しなさい。

〔設問1〕 (1)～(4)に示す各図について、適切でない部分の改善策を具体的かつ簡潔に記述しなさい。

(1) 重量機器のアンカーボルトの施工要領



答え 改善点 アンカーボルトは床鉄筋に緊結する。

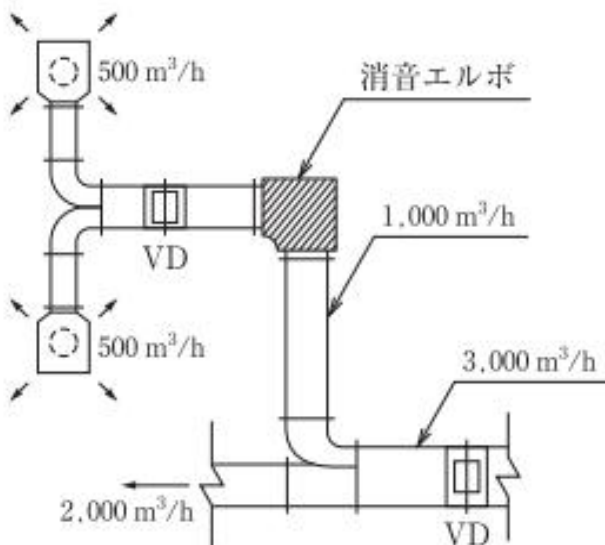
参考

重量物のアンカーボルトの施工要領

鉄筋コンクリート機械基礎の場合は、次によるものとする。

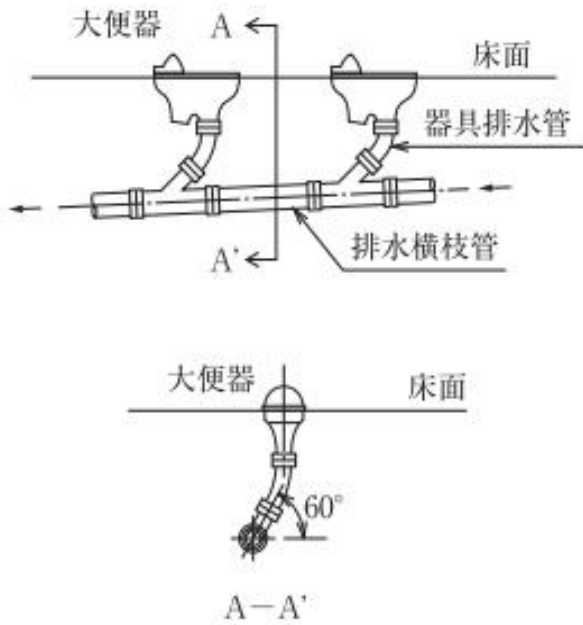
- 1) 基礎の鉄筋は、機器の種類、運転状態等により適切なものとし、原則として予め土木、建築構造物に埋設された差筋に結束又は溶接しなければならない。
- 2) 差筋がない場合でも主要な基礎アンカーボルト又は基礎鉄筋は、補強筋を介して、構造物の鉄筋に結束又は溶接しなければならない。

(2) ダクト施工要領



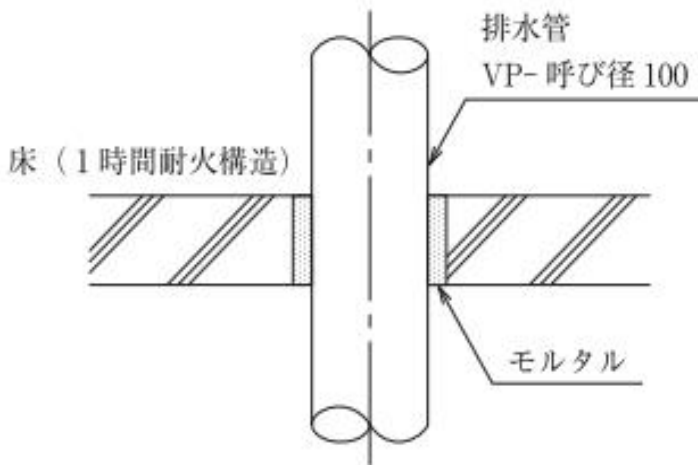
答え 改善点 風量調整ダンパーは、消音エルボの上流側に設ける。下流側では消音効果が無い。

(3) 器具排水管と排水横枝管の施工要領



答え 改善点 器具排水管を排水横枝管に合流させる際は水平に対して45度以内の角度で分流させる。

(4) 防火区画を貫通する配管の施工要領



答え 改善点 防火区画を貫通する部分及び床上下1mを鋼管等の不燃材とするか、0.5mm以上の鉄板で覆う。

施工管理合格ネット受講者の方は
全ての問題をご覧いただけます。

受講お申込みはこちらから



<https://www.sekou-net.jp/entry/>

【施工管理合格ネット】

一般社団法人国家資格対策センター

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 1-1-6 ミヤコ新宿ビル 5F

TEL 03-5302-8189

FAX 03-3372-5405